

# [高吐] SP+トラスツズマブ療法(1回目)

外科: 管理番号 RSB036

処方医: [ ]

適応: 胃癌

身長: [ ] cm 体重: [ ] kg 体表面積: [ ] m<sup>2</sup> 3週毎に繰り返す。CDDPは6コース

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
トラスツズマブ																							
シスプラチン	●																						●
S-1 朝		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
S-1 夕	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									●

[投与スケジュール] ( [ ] )クール目

Day1夕食後( [ ] 月 [ ] 日)~Day15朝食後( [ ] 月 [ ] 日)

薬剤量	投与量
S-1	2×朝夕食後

定期的心機能評価

通常の患者: 12週

無症候性心機能障害患者: 6-8週

DAY 1 ( [ ] 月 [ ] 日)

本管		側管	
薬剤名	投与量	薬剤名	投与量
ラクテック 500mL [点滴静注 2時間]	1袋		
ラクテック 500mL 硫酸Mg注(1mEq/mL) [点滴静注 2時間]	1袋 8mL(8mEq)	<b>【内服】カロナール錠200mg</b> 投与30分前	2錠
		生食250mL 注射用水** トラスツズマブ 8mg/kg <b>[1.5時間] [非炎症性]</b> インフュージョンリアクション注意 特に1 ~2回目 投与後1時間まで観察	1瓶 1A
		生食 100mL <b>[1時間 点滴静注]</b>	1瓶
		アプレピタント125mg 1カプセル内服 パロセトロン点滴静注用バッグ0.75mg デキサート注 <b>[点滴静注 30分]</b>	1袋 9.9mg
		生食500mL (全満量注意) シスプラチン注 60mg/m <sup>2</sup> <b>[点滴静注 2時間] (炎症)</b> アレルギー症状注意6~8回以上、ほぼ数分以内	1瓶
ラクテック 500mL [点滴静注 2時間]	1袋		
マンニトール 300mL [点滴静注 1時間]	1瓶		
フロセミド注20mg [静注]	1管		
ラクテック 500mL [点滴静注 2時間]	1袋		
		シスプラチン [今回の投与量] _____ mg/body [累積投与量] _____ mg/body	

\*\*トラスツズマブ溶解液量

60mg: 1バイアル3mLで溶解 150mg: 1バイアル7.2mLで溶解

DAY 2 ( [ ] 月 [ ] 日) DAY3 ( [ ] 月 [ ] 日)

本管	
薬剤名	投与量
生食100mL デキサート注 <b>[点滴静注 30分]</b>	1袋 8.25mg
ラクテック注500mL <b>[点滴静注 2時間]</b>	1瓶
ラクテック注500mL <b>[点滴静注 2時間]</b>	1瓶

アプレピタント80mg 1c1x朝食後

[DLF]

シスプラチン:

腎障害・悪心・嘔吐・骨髄抑制

トラスツズマブ: EF

S-1:

骨髄抑制

シスプラチン: 腎障害時用量調節  
S-1: 腎障害時用量調節

**S-1初回基準量**

体表面積	初回基準量	減量
1. 25未満	40mg	休薬
1. 25以上1.5未満	50mg	40→休薬
1. 5以上	60mg	50→40→休薬

**S-1適正使用の目安**

Ccr (mL/min)	
80以上	初回基準量
80～60	初回基準量(必要に応じて一段階減量)
50未満	50以下における臨床試験は実施されていない

シスプラチン:腎障害時の減量の目安と対処法

Ccr(mL/min)	51-80	30-50	30以下
	減量不要	75%減量(減量段階1)	投与中止

[適性使用基準]

1. HER2過剰発現が確認された転移性胃癌である		
2. 心駆出率(EF)が測定済みで50%以上である		
3. 重篤な心障害・心不全症状がない		
4. 冠動脈疾患(心筋梗塞・狭心症等)またはその既往歴がない		
5. PS(Performance Status)が0～2である		
6. 重篤な感染症を合併していない		
7. 重篤な骨髄抑制がない		
8. 重篤な腎障害がない		
9. 劇症肝炎等の重症な肝障害がない		
10. 5-FUを投与されていない		
11. フルシトシンを投与されていない		
12. TS-1が7日以上休薬期間がある		
13. 生理機能が十分に保持され、下の基準を満たす。		
血液一般検査	* WBC (/μL)	3500 ≤ ≤ 12000
	* Neut (/μL)	2000 ≤
	* PLT (/μL)	10万 ≤
	* HGB (g/dL)	9.0 ≤
	GOT (IU/L)	≤ 80
	GPT (IU/L)	≤ 70
	TBil (mg/dL)	≤ 1.5
	* BUN (mg/dL)	≤ 25
	* Cr (mg/dL)	≤ 1.1
	* Ccr (mL/min)	80 ≤
	Mg	1.7～2.5

[DLFを除く重大な副作用]

シスプラチン

- ・ショック、アナフィラキシー様症状【発疹・チアノーゼ・呼吸困難・血圧低下等】
- ・聴力低下・難聴・耳鳴【聴力低下・難聴・耳鳴】
- ・うっ血乳頭、球後視神経炎、皮質盲【視力低下・中心暗点・眼痛】
- ・脳梗塞【意識障害・頭痛】
- ・溶血性尿毒症症候群【紫斑・むくみ・尿量低下】
- ・心筋梗塞、狭心症、うっ血性心不全、不整脈【胸痛・息切れ・動悸・
- ・溶血性貧血【めまい・たちくらみ・倦怠感】 **心電図異常等**
- ・間質性肺炎【咳・息切れ・呼吸困難・発熱等】
- ・抗利尿ホルモン不適合分泌症候群【むくみ・痙攣・意識障害】
- ・劇症肝炎、肝機能障害、黄疸【食欲不振・倦怠感・黄疸】
- ・消化管出血、消化性潰瘍、消化管穿孔【腹痛・嘔吐・吐血・下血】
- ・急性膵炎【腹痛・腰背痛】
- ・高血糖、糖尿病の悪化
- ・横紋筋融解症【筋肉痛・コーラ尿】

S-1

- ・脱水症状
- ・手足症候群
- ・心障害
- ・肝障害、黄疸
- ・腎障害
- ・骨髄抑制
- ・口内炎
- ・間質性肺炎

トラスツズマブ

- ・Infusion reaction: アナフィラキシー様症状、肺障害【チアノーゼ・呼吸困難・血圧低下・浮腫等】

- ・間質性肺炎〔咳・息切れ・呼吸困難・発熱等〕
- ・白血球減少、好中球減少、血小板減少、貧血〔出血(紫斑)・立ちくらみ・発熱等〕
- ・肝不全、黄疸、肝炎、肝障害〔食欲不振・倦怠感・黄疸・検査値異常等〕
- ・腎障害〔むくみ・尿量低下・検査値異常等〕
- ・昏睡、脳血管障害、脳浮腫〔意識障害等〕
- ・敗血症〔発熱・皮下出血等〕